

## 正しく安全にお使いいただき、ありがとうございます。

### ◆さらに、安全にお使いいただくために・・・

強風(風速\*10m/秒以上)時には、ご使用・設営は避けてください。

テント本体が倒れたり飛ばされたりし、人に危害が及んだり、周囲の物の破損につながる恐れがあります。

なお、風速\*10m(/秒)といっても、実際にはその3倍の瞬間風速30m(/秒)以上の突風が吹く可能性がありますので、十分に注意することが必要です。特に、上昇気流のごとく下方から吹き上がる突風のこともあらかじめ想定した上で準備・対処することが望まれます。

また、設営時には、ロープ・杭(ペグ)※1 や砂袋・水袋、鋳物重り※2 等でテント支柱を必ず固定してください。予期せぬ強風により、テント本体が倒れたり飛ばされたりしないよう、細心の準備・対策を心がけましょう。

\* 風速: 10分間の平均風速を指します。瞬間風速は、平均風速の1.5倍から3倍以上になることがあります。

風速10m/秒(～15m/秒)の目安: 時速換算36km(～54km)相当。

予報用語: やや強い風

屋外・樹木の様子: 樹木全体が揺れる・電線が鳴る

人への影響: 風に向かって歩きにくくなる・傘がさせない

建造物の被害: 取り付けの不完全な看板やタン板が飛び始める

(参考) 気象庁「風と雨の表」・「ビューフォート風力階級表」

※1. 【地面に杭を打ち込める場合】 ロープはテントの対角線上にしっかりと張り、杭(ペグ)をテント支柱下部より外側の地面に対し、少し斜め(ロープとほぼ垂直になるイメージ)にしっかりと打ち込みます。テント全体が地面と一体化されることで、強い耐風性につながります。

※2. テント支柱1脚当たりの重り目安(概算)

$$(\text{風速})^2 \times 0.2$$

例) 風速10m/秒の場合、支柱1脚当たりの重り目安は、およそ20kg(=10<sup>2</sup>×0.2)。

◎瞬間風速を想定した場合の支柱1脚当たりの重り目安(概算)

$$(\text{風速})^2 \times 0.4 \sim 0.6$$

例) 風速10m/秒の場合、支柱1脚当たりの重り目安は、およそ40kg～60kg(=10<sup>2</sup>×0.4～0.6)。

大雨・長雨時にも、ご使用・設営は避けてください。天幕およびテントフレームが早く損傷します。